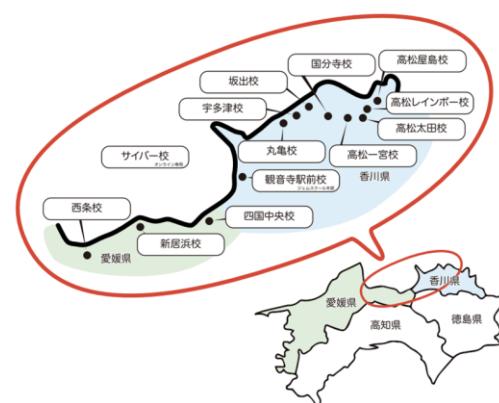


企業/団体概要



テレワークの取組概要

企業/団体名	有限会社ジェム	1981年 創業 1988年頃 リモートワーク導入 1988年頃～ ドメイン取得、社内サーバー設置、全スタッフにメール発行 2000年頃～ Webメールの活用開始 2002年頃～ 勤務シフト表、レッスンカレンダーをオンライン化 2005年頃～ テレビ電話ツールで会議開始 2012年頃～ メイン業務システムをクラウドサービスに変更、社内サーバーを廃止 2019年頃～ クラウドPBXを全面導入
事業内容	英会話スクール、学習塾経営	
設立	1981年3月25日	
従業員数	37人	
所在地	香川県観音寺市栄町 1-4-10	有限会社ジェム (屋号：ジェムスクール) 英会話スクール、学習塾の運営 実際にある教室 12 校 オンライン専用 1 校
資本金	300万円	

テレワーク活用による効果 導入・活用時の課題と対応策

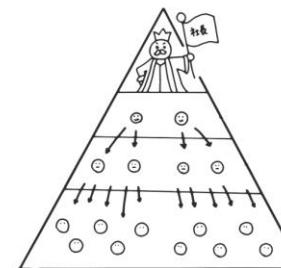
・雇用の継続と安定、離職の防止

結婚や引越しや家族の転勤などで場所を移動しなくてはならなくなり、社員がやむを得ず、退職することがあった。しかし、テレワーク環境を整備したことにより、引越し先などから担当していた業務を引き続きテレワークで自分の能力を活かして仕事ができている。

例：千葉県、愛媛県松山市、北海道、アメリカ、カナダ、チェコ、エジプト

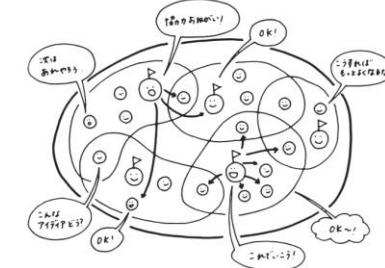
→居住地を問わない優秀な人材の確保が継続できており、会社や仕事が楽しくなるような様々な工夫をしている。

ヒエラルキー型



- ・役職や肩書きがある
- ・階層で情報が制限される
- ・リーダーの考えで組織が動く
- ・上司の指示に従って行動する

ホラクラシー型



- ・役職や肩書きが必要無い
- ・多くの情報が共有されている
- ・ほとんどの業務を複数人で担当する
- ・個々に考えてミッションに沿って動く
- ・それぞれ得意な仕事に担当を配置する

ジムスクール GEM SCHOOL

・ホラクラシー型の組織体系

社員1人ひとりがホラクラシー型の組織体系（社内に役職や階級などがないフラットな組織形態のこと）で仕事をしている。業務を複数人で担当することが多いため、仕事の進捗状況がクラウド上で共有されているため、個々の仕事の進捗状況がお互いに分かるため、多角的な視点で評価ができるようになっている。

このホラクラシー型の組織形態は、テレワークと非常に相性が良い、という特徴もある。ホラクラシー型の組織では多くの情報が共有されており、個々に考えながら自由に動ける自由裁量の範囲が非常に多い。その自由に動ける時間や、権限を活用することで、個人が自由にできる仕事があることはもちろん、社内コラボレーションも積極的に活用することができるようになっている。

ホラクラシー型の組織形態、テレワーク環境、それが個々に優れた勤務形態にもつながっているが、この2つがあるおかげで今の弊社の提供できている教育サービスにつながっている。

・事務コストの削減

経営の安定、社員の福利厚生に役立ったり、生徒さんの満足度を高め、質の高いサービスを維持、向上することができている。交通費と移動のためだけの無駄な時間の削減につながっている。

テレワークを利用するかは、本人の希望や状況に応じて、自由に選ぶことができる。通勤にかかる負担の削減、体力や体調の状況に合わせて勤務スタイルを選択できることで、子育て、介護、体調、それぞれの生活との両立やワークライフバランス、ウェルビーイングの実現などにつながっている。全員がテレワークを必ず利用しなければならない、というわけではなく、自宅に仕事を持ち込みたくない業務が発生している時は、出社して勤務ができる。（ハイブリッド型のテレワークも可能）

個々に離れた場所にいるスタッフ同士であっても、テレワーク環境で常につながっていて、それぞれに協力して、みんなで力を合わせて作業を進めているという面で、精神的ウェルビーイング、共創ウェルビーイングの実現にもつながっている。

テレワーク導入・活用の成功要因とアドバイス

いつでも

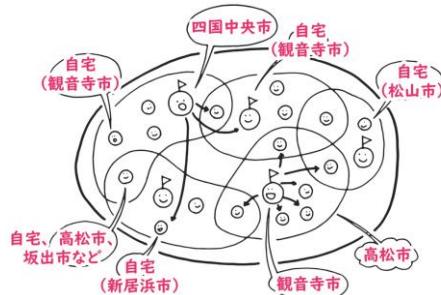
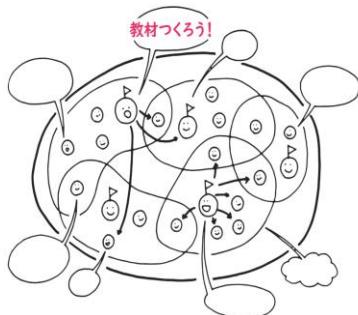
- ・テレワークの事前申請は不要
- ・急な勤務場所変更にも対応しやすい社内ツール
- ・それぞれの勤務時間帯で共同作業ができる

だれでも

- ・全員がテレワーク可能
- ・入社初日からテレワーク環境を提供
- ・パソコンが苦手な人にも使いやすいITシステム
- ・クラウドを利用することで多くの情報を誰でも見える仕組みに

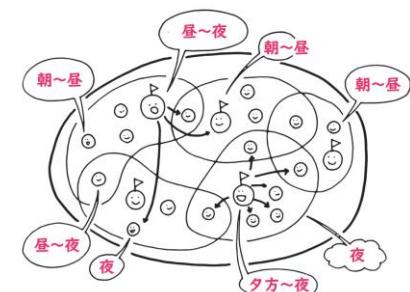
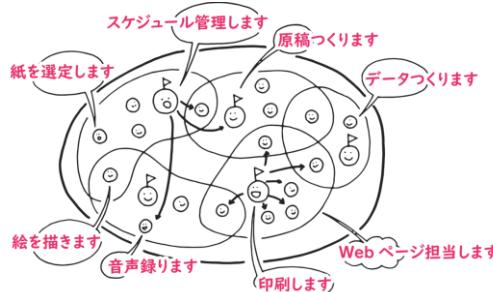
なにからでも

- ・特定のデバイス、OS、ソフトに依存しない環境を整備
- ・クラウドPBXで場所に依存せず電話業務にも柔軟に対応できる



どこでも

- ・テレワーク勤務の場所は自由
- ・急な勤務地変更でも困らない情報共有
(育児や介護等の急な休みでも困らない)
- ・ダイバーシティ経営により、多様性を大切に
(例1：従業員 37名中 外国人 18名、日本人 19名)
- ・それぞれの得意な仕事を分担し合って、協力し合う組織
- ・勤務の中抜け、早退も可能
(例：授業参観の1時間だけ休む)
- ・教室に行かなくても別の場所から生徒さん対応（電話、メール）ができる
(クラウドPBX(Dialpad)、サイボウズ社メールワイズの利用)
- ・イベント等の準備や教材の作成などにもテレワーク（遠隔地からの共同作業）を利用
→作業の効率化、ペーパーレス化、データの一元化
(※下記のイメージ図参照)



<地方都市でも最高の教育を受けられる。そんな場所をつくろう。>

上記は創業理由であり、企業理念（ミッション）もある。

「教育」と「幸せに働く」ことを実現するためのこだわりを続け、今後も地域の教育環境の向上や、働き方の多様性や向上に貢献していきたいと考えている。そのために、これまでテレワークを最大限、活用し続けてきた。「こんなことができるんだ」「こんな教育をやってみたい」「こんな働き方ができるんだ」と思って刺激を受けていただけるようなスクールを目指し活動していきたい。